

ふわふわお姉ちゃんに捕まって
逃げられない音声

2021/02

同人音声サークル『ウラオモテ』

【左右に動くことが多いパートです。お姉ちゃん
は後ろから抱きついているテイなので、左右移動の
時は、後ろを経由して動くことを忘れずに】

主人公、作業に勤しむ。

姉、主人公を後ろから抱きつく。

《◆背後/30cm から 左/10cm へ、抱きつく感じ》

「……んぎゅ♪」

「ふふ♪ 進捗どう?」

「ん、いい感じ?」

「そかそか」

姉、パソコンのモニターを見つめる。

「んー、なんか難しそうなことしてるー」

じー。

《◆左から右/10cm へ、動きながら》

「んー……ん〜」

《◆右から左/10cm へ、動きながら》

「んー……んん〜」

邪魔。

「ん〜? 邪魔とか言わないでよお」

「あ、もしかして、人が見ると作業出来ないタイ
プ?」

ふわ姉10 「ふーん……私も」

じゃあ離れるよつ。

《◆『あったかい』で左10cmに抱きつく。声は抑えめに》

ふわ姉11 「あはは♪ あは、やーだあ、離れたくない♪ あつたかいんだもん……はあ」

姉、主人公の前で深呼吸するように匂いを嗅ぐ。

ふわ姉12 「すー、はー……すー、はー」

しばし間。

ふわ姉13 「そろそろさ、休憩しない？」

ふわ姉14 「んー？」

ふわ姉15 「まだ頑張るの？」

ふわ姉16 「そかー」

ふわ姉17 「そかそか」

ふわ姉18 「じゃあさ、もっと頑張れるように、お姉ちゃん成分、注入してあげよつか」

ふわ姉19 「そう♪ お姉ちゃん成分♪」

《◆右10cm》

ふわ姉20 「お姉ちゃん成分はすごいんだぞー♪」

ふわ姉21 「体力増強、食欲増進、疲労回復、美容効果♪」

《◆左10cm》

ふわ姉22 「それに、神経痛、筋肉痛、関節痛だって和らぐしー」

《◆右/10cm》

ふわ姉 23 「ついでに血液もサラサラ♪ 冷え性にも効果できめ
んっ」

《◆左/10cm》

ふわ姉 24 「なのにゼロカロリー！ むしろ汗をかいて脂肪燃
焼？」

(「」かなり小さい声で)

ふわ姉 25 「所説あり」

ふわ姉 26 「どう？ お姉ちゃん成分。とりたくなった？」

《◆左右にちょこまか動きながら》

ふわ姉 27 「(右) どうっ？ (左) どうっ？ (右) どっす
か？ (左) どっすかね？」

(萎えた声)

ふわ姉 28 「えー、めんどくさそうな顔してるー」

(気を取り直して)

ふわ姉 29 「まあ、実践したほうが早いかな♪」

《◆『ぎゅー』で左/0cm》【「」から小声】

ふわ姉 30 「ってことで早速ー、ぎゅーー♪」

ふわ姉 31 「んふふ♪ んー♪」

ふわ姉 32 「「」ら♪ もぞもぞしないの♪ ふふ♪」

ふわ姉 33 「んー♪ はあ♪ 気持ちいい♪」

《◆右/0cm》

ふわ姉 34 「どう？ 背中にさ、ふわふわあつてしたの感じるで
しょ？」

ふわ姉 35 「あったかさとか、柔らかさとか、お姉ちゃんの匂い
とか」

ふわ姉 36 「でも、これだけじゃないの」

ふわ姉 37 「くつついてるだけだと、お姉ちゃん成分は腸まで届
かないからねっ」

ふわ姉 38 「直接、吹きかける必要があるんだ〜♪」

ふわ姉 39 「こっやってー」

耳ふー。

ふわ姉 40 「ふーってね♪」

ふわ姉 41 「ふふ♪ びくってした♪」

ふわ姉 42 「お姉ちゃん成分は刺激が強いかな〜♪」

ふわ姉 43 「ああ、君は作業の途中だったね。お姉ちゃんのこと
は気にしないで？」

ふわ姉 44 「君は、作業に集中してればいいの」

ふわ姉 45 「お姉ちゃん横から応援してるからね♪」

ふわ姉 46 「それじゃあいくよ？」

しばし耳ふー。

ふわ姉 47 「ふうー……ふうー……ふううう」

《◆左/0cm》

ふわ姉 48 「ふうー……ふうー……ふうう〜」

ふわ姉 49 「耳、感じやすいんだね」

ふわ姉 50 「ぴくぴくって、可愛い動きしてる」

ふわ姉 51 「敏感なほど、お姉ちゃん成分はすぐに浸透するから、
好都合、好都合♪」

しばし耳ふー。

ふわ姉 52 「ふうー……ふっ、ふっ、ふううう……ふっ、ふっ、
ふううう」

《◆右/0cm》（感じる主人公を見て微笑む）

ふわ姉 53 「ふうー……ふっ、ふっ、ふううう…… ふふ♪
ふっ、ふっ、ふううう」

ふわ姉 54 「気持ちよくても手は止めちゃダメだよ?」

ふわ姉 55 「お姉ちゃん、見張ってるからねっ」

ふわ姉 56 「頑張れ頑張れ〜♪」

しばし耳ふー。

ふわ姉 57 「ふっ、ふっ、ふっ、ふっ……ふううう」

《◆左/0cm》

ふわ姉 58 「ふっ、ふっ、ふっ……これ好き? ふふ♪」

ふわ姉 59 「ふっ、ふっ、ふっ、ふっ……ふううう」

ふわ姉 60 「違う吹き方もしてみよっか」

ふわ姉 61 「今度は、はーつてするの。いくよ♪」

しばし耳はー。

ふわ姉 62 「はあー……はあー……はああー」

《◆右/0cm》

ふわ姉 63 「はあー……はあー……はああー」

ふわ姉 64 「お耳、赤くなってる」

ふわ姉 65 「どんどん敏感さんになってるね」

ふわ姉 66 「そろそろ、声がもれちゃったりして♪」

ふわ姉 67 「はあー……はあー……はあ、はあ、はあー」

《◆左/0cm》

ふわ姉 68 「はあー……はあー……はあ、はあー」

不意打ちで、耳を『ふっ』。

ふわ姉 69 「ふっ、ふっ」

ふわ姉 70 「あ♪ 今声出た♪」

ふわ姉 71 「出したでしょー?」

ふわ姉 72 「んー? んふふ、気のせいかなー」

ふわ姉 73 「はあー……はあー……はあ、はあ、はああー」

《◆右/0cm》

ふわ姉 74 「はあー……はあー……はあ、はあ、はああー」

不意打ちで連続『ふっ』。

ふわ姉 75 「ふっ……ふっふっふっふっふっ」

ふわ姉 76 「くす♪ 声出したー」

ふわ姉 77 「『ん♪』って、『ん♪』って聞こえたよ?」

ふわ姉 78 「気のせいじゃないっ♪ もー」

(「」は囁き)

ふわ姉 79 「我慢なくていいのに♪」

ふわ姉 80 「はあー……はあー……はあああ」

ふわ姉 81 「ふうー……ふうー……ふううう」

ふわ姉 82 「はあー……はあー……はあああ」

ふわ姉 83 「集中してる顔、かっこいい♪」

ふわ姉 84 「うん。耳ふーってしてる時、ずっと君の顔見てるよ? えへへ♪」

《◆左/0cm》

ふわ姉 85 「ふっ、ふっ、ふううう」

ふわ姉 86 「何もかもリモートでやるようになってさー、家にもものつままないなーって思ってたけど」

ふわ姉 87 「君のかっこいいところをそばで見られるようになって、あながち悪くないなーって、最近思えてきた♪」

(絶対照れさせる甘えたトーンで)

ふわ姉 88 「頑張ってる姿、かっこいいよ」

ふわ姉 89 「ふー♪」

ふわ姉 90 「えへ、でも耳ふーする♪」

ふわ姉 91 「ふっ、ふっ、ふううう」

ふわ姉 92 「かつこいいぞー♪ よ、イケメン♪」

ふわ姉 93 「ふー♪」

ふわ姉 94 「んふふ♪ 照れちゃった♪ 顔真っ赤ー♪」

ふわ姉 95 「あ、顔背けないでよ♪」

《◆顔を背ける主人公を追って、左右に動く》

ふわ姉 96 「（右）こらあ♪ （左）こーらあ♪ （右）ふーつて（左）出来ないじゃーん」

ふわ姉 97 「むー、あんまり意地悪するんだったら、お姉ちゃん成分、濃度高めでいっちゃうよー?」

《◆左／耳元》 【ここから囁き】

ふわ姉 98 「お姉ちゃん成分は、直が一番効くからねー♪」

ふわ姉 99 「ってことでー、いただきまーす♪」

しばし耳はむはむ。

ふわ姉 100 「はあむ♪ はあむ♪ はむ、はむ♪ はあむ……はむ、はむ、はあむ……あむ、あむ♪」

ふわ姉 101 「ありやりや、びくびく止まらないねー」

ふわ姉 102 「いっぱい耳ふーされて、君のお耳、敏感になってるもんね」

ふわ姉 103 「ふうーつてされるだけで、こんなに感じるのに……
お耳はむはむされたら、気持ちいいのはしょうがない
よねえ」

《◆右／耳元へ、動きながら》

ふわ姉 104 「こっちのお耳もー」

ふわ姉 105 「はあむ♪ はあむ♪ はむ、はむ、はむ♪ ああむ、
あむ♪ はあーあむっ♪ はむ♪」

ふわ姉 106 「手が止まっちゃうのもしようがないしょうがない♪
耳たぶ気持ちいいねっ♪」

ふわ姉 107 「はむ、はむ、はあむ♪ ああむ、あむ、あむ♪」

《◆左／耳元》

ふわ姉 108 「はむ、はむ、はあむ♪ はむ、はむ♪ はあむ……
ああーむっ♪ あむ、あむ♪」

ふわ姉 109 「今日はいっぱい頑張ったんだし、もう休んでいいん
じゃないかな」

ふわ姉 110 「作業の続きは、また明日ってことで♪ ね?」

ふわ姉 111 「いいじゃん」

ふわ姉 112 「ほら、意外とさ、キリ悪いとこで終わったほうが、
明日もやりたくなるでしょ?」

ふわ姉 113 「だから、もう終わり♪」

ふわ姉 114 「今日はよく頑張りました♪」

ふわ姉 115 「もうお姉ちゃんに甘えちゃおう?」

《◆ちょこまかと左右に動く》

ふわ姉 119 「（右）ね？ （左）ね？ （右）甘えようよ♪
（左）むー」

ふわ姉 117 「あなたはだんだん、甘えたくなーる」

ねっとり優しく耳はむはむ。

ふわ姉 118 「はむ……はむ……はあむ……はむ、はむ……あむ、
あむ……ああーあむ……はむ、はむ」

《◆右／耳元》

ふわ姉 119 「力もだんだん抜けていく」

ふわ姉 120 「今日はもう、お姉ちゃんに甘えることしか出来ない♪」

（ぼそっと）

ふわ姉 121 「ふふ、計画どおり」

ふわ姉 122 「ん？ なんでもないよ♪」

ふわ姉 123 「ささ、もっと肩の力抜いてー♪ お姉ちゃん成分、
いっぱい取りましょー♪」

優しく耳はむはむ。

ふわ姉 124 「はあむ、はあむ♪ はむ、はむ、はむ……ああむ♪
はむ、はむ……はあーあむ♪ はむ、はあむ」

《◆右/Ocm》【ここから小声】

ふわ姉 125 「力が抜けてきたら、後ろに寄りかかっていいよ？」

ふわ姉 126 「お姉ちゃんも、君のこと抱き枕にするから♪」

ふわ姉 127 「えへ♪ ぎゅーー♪」

ふわ姉 128 「両手両足で、君に抱きついちゃった♪」

ふわ姉129

「お姉ちゃんの部屋着、もこもこで温かいでしょ？
でも、ちよつと薄手だから、柔らかさも、直に感じる
よねえ」

ふわ姉130

「ふわふわで、全身が幸せ♪ はあ♪ 気持ちいい♪
気持ちいい♪」

《◆左/0cm》

ふわ姉131

「はあむ、はむ、はむ……はあむ……はあ、は
む……ああむ、はむ、はむ……はあ、あむ……
はあむ、はむ、はむ♪ はあ……あむ」

ふわ姉132

「うとうとしてきちゃった？」

ふわ姉133

「あー、お姉ちゃん成分が効きすぎてるのかなあ」

ふわ姉134

「それもそつかあ」

ふわ姉135

「お姉ちゃん成分にはねえ、実は……眠りの副作用が
あるんだよねえ」

ふわ姉136

「うん。あと、毒と、麻痺と、混乱」

ふわ姉137

「うんうん。絶体絶命だねえ」

ふわ姉138

「つまりい……はあむ♪ はむ、はむ♪」

ふわ姉139

「もう君は、ここから逃げられないってこと♪」

ふわ姉140

「観念して、お姉ちゃんと一緒にいるんだぞー♪」

《◆右/0cm》

ふわ姉141

「ああ……あむっ♪ はあむ、はあむ♪ はあーあ
むっ♪ はむ、はむ♪ はあむ、はむ、はむ♪ はあ、
はあ、ああむ♪ はああ……あむ♪ はあむ」

《◆右／耳元》【ここから囁き】

ふわ姉 142 「ねえねえ」

ふわ姉 143 「明日、お休みにしちゃおうよ♪」

ふわ姉 144 「君には休みが必要だよお」

ふわ姉 145 「人間、休憩が大事だぞー」

ふわ姉 146 「明日はー、こうやってくつつきながらー、映画見たりー、お菓子食べたりー……とろとろになるまで、君のお耳を可愛がったり♪」

ふわ姉 147 「ずーっと、だらだら過すの」

ふわ姉 148 「汗かいちゃったらー、シャワー浴びよっか。一緒に」

ふわ姉 149 「で、ぽかぽかになったら、まただらあつてするの」

ふわ姉 150 「ふふ♪ いけない日だねー」

ふわ姉 151 「でも、いつも頑張ってるんだし、たまには、いけない日があってもいいと思うな」

ふわ姉 152 「ね、いいでしょ?」

《◆左／耳元》

ふわ姉 153 「明日はお休みにしちゃってさー、お姉ちゃんとい日中……いけないこと、しよ?」

はむはむしながらおねだり。

ふわ姉 154 「はあむ、はあむ……しよお? はむ、はむ、はあむ♪ お姉ちゃんと、いけないことしよ? はあむ、はむ、はむ……はあむ♪」

ふわ姉 155 「理由はなんでもいいんじゃない?」

ふわ姉 156 「『お姉ちゃんに捕まって逃げられないので、今日はお休みします』」

ふわ姉 157 「これは正当な理由でしょー」

ふわ姉 158 「回避不可能。しょうがない事案だよねえ」

ふわ姉 159 「お耳はむはむされたらあ……はむ♪ はむ♪ 逃げられないもんね♪ はあむ♪」

ふわ姉 160 「しょうがない、しょうがない♪」

《◆右/耳元》

ふわ姉 161 「はあむ、はむ、はむ♪ ああーむ♪ ああむ、あむ♪ はあーあむっ♪」

ふわ姉 162 「ん、休むの?」

《◆右/10cm》 【「」から小声】

ふわ姉 163 「ほんと?」

(心の底から嬉しそう)

ふわ姉 164 「やったあ……♪」

(素で嬉しそう)

ふわ姉 165 「え、じゃあ、明日ご飯作る」

(素)

ふわ姉 166 「うん、お姉ちゃん頑張る」

ふわ姉 167 「(笑)カレーしか作れないけど。カレーでいい?」

ふわ姉 168 「おっけー。めっちゃガラムマサラ入れるわ……ふ

ふ♪」

《◆右／耳元》【ここから囁き】

ふわ姉 169 「はあむ♪ いっぱい食べてね♪」

ふわ姉 170 「はむ、はむ♪ ああむ……はあむ、はあむ……
はあーあむっ……あむ、あむ……はあむ♪」

《◆左／耳元》

ふわ姉 171 「はむ、はむ、はあむ♪ はあ、あむ♪ はむ、はむ、
ああむ……はあむ……はあ、はあ、はあーむ♪ はむ、
はむ、はあむ♪」

ふわ姉 172 「そろそろ寝ちやおつか。一緒に。うん」

ふわ姉 173 「このまま寄りかかって、寝ていいよ？」

姉、ピロースプレーを手に取る。

(ちよっと横向いて物を取って戻る感じ)

ふわ姉 174 「あ、そうだ……睡眠用がいいのがあるんだよ
ねえ……これこれ」

スプレーを少し振る。

ふわ姉 175 「これなーんだ♪ なんでしょー♪」

《◆スプレーを見る風にちよっと横を向く》

(素)

ふわ姉 176 「なんだこれ」

ふわ姉 177 「くす♪ や、お姉ちゃん英語弱いからね……えっ
とー」

ふわ姉 178 「ぴろーみすと、りらつくすふろーらるっ……おう
いえす」

ふわ姉 179 「まあアレよ。枕にシュってやるといい匂いするやつ」

アロマ的な？（そうそう、を早く言う感じ）

ふわ姉 180 「そ、そ、そ」

《◆左後ろ／10cm》 【「」から小声】

ふわ姉 181 「これをねー、お胸のあたりにー……しゅ……しゅ」

ふわ姉 182 「で、お姉ちゃんに寄りかかって？ 後ろに、ごろーんって」

《◆左／耳元 抱きつくように動く》

【「」から囁き】

ふわ姉 183 「はーい、ごろーにやー♪」

姉、匂いを嗅ぐ。

ふわ姉 184 「すー、はー♪」

ふわ姉 185 「んふふ♪ ふわあってして、いい匂いだね♪」

ふわ姉 186 「すー、はー♪」

《◆右／耳元》

ふわ姉 187 「すー、はー……すー、はー……♪」

ふわ姉 188 「私も眠くなってきたやつた」

ふわ姉 189 「うん。お休み♪」

ふわ姉 190 「君が眠るまで、お耳、やさーしくはむはむしてるから」

ふわ姉 191 「いい夢見てね」

優しくゆっくりとはむはむ。

ふわ姉 192

「はあむ……はむ、はむ……はあむ♪ はあむ、はあむ、はあ……あむ♪ はあ、はあ……はあむ♪
ああー……あむ♪ はむ、はむ、はあむ♪」

《◆左／耳元》

ふわ姉 193

「ああむ……はむ、はむ……はあ……あむ♪ はあむ、
はあむ♪ はあゝ……あむ♪ はむ、はむ、はあむ♪
はあむ……あむ、あむ……ああむ、あむ、あむ♪」

ふわ姉 194

「……寝ちやったかな」

《◆右／耳元》

ふわ姉 195

「寝てるよね……よし」

姉、静かに主人公の匂いを嗅ぐ。

ふわ姉 196

「すー、はー♪ すー、はー♪」

ふわ姉 197

「ああ……弟成分最高……♪」

若干興奮気味。

ふわ姉 198

「すー、はー♪」

ふわ姉 199

「明日は一日中……すー、はー……ふひひ♪」

《◆左／耳元》

ふわ姉 200

「一日中♪ すー、はー♪ 楽しい……♪ すー、
はー♪ すんすん……すー、はあ♪」

（震えた甘い吐息）

ふわ姉 201

「はあ、はあ……はあ、はあ……はあ、はあ♪」

（01-END 3765文字）